

福祉体験学習に取り組む際の注意事項

科目	支援内容	対応可能範囲	備考
車いす	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす体験の指導 ・講義①：車いす使用者の主な障がい原因 ・講義②：肢体不自由者への理解、障がい当事者が望むボランティア 	40人/クラス 同時間に1クラスまで 4コマ/日まで (5コマ以上の場合は要相談)	①準備するもの <ul style="list-style-type: none"> ・車いす ・マット (体育館で行う場合、車いすと同数) ・パイプいす (車いす×2～3脚) ②実施場所 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の場合、原則として体育館で実施します。 ・中学・高校の場合は屋外でも良いが、頸髄損傷により体温調節がきかないため、7月～9月までは体育館で実施します。
シルバー疑似体験	シルバー疑似体験 (80歳くらいの高齢者の疑似体験)	40人/クラス 同時間に1クラスまで 2コマ/日まで	①準備するもの <ul style="list-style-type: none"> ・シルバー疑似体験セット ・計算器、筆記用具、メモ用紙など (内容に応じて) ②その他 <ul style="list-style-type: none"> ・体験には60分くらい必要です。 ・第1(火)と第2(金)は受けられません。
点字	<ul style="list-style-type: none"> ・点字の仕組み ・点字表記のルール ・単語や氏名の書き方 (小学校中高学年) ・短い文章の書き方 (中学校、高校) 	40人/クラス 同時間に2クラスまで 2コマ/日まで	①準備するもの <ul style="list-style-type: none"> ・点字板 ・資料を当日までに人数分A3でコピーしてください。 ②その他 <ul style="list-style-type: none"> ・点字用紙の実費負担をお願いします。(1人あたり5円) ・依頼はできるだけ2ヶ月前までにしてください。 ・社協にFAX後、調整担当者に連絡をお願いします。 ・当日の指導者との事前打合せを2週間前までにしてください。 ・視覚障がい者の方に児童・生徒が書いた点字を読んでいただく時間を設けることもできるので、希望される場合は相談ください。
ガイドヘルプ	ガイドヘルプ体験 (視覚障がい者の移動支援)	40人/クラス 同時間に2クラスまで 2コマ/日まで	①準備するもの <ul style="list-style-type: none"> ・アイマスク、白杖、点字ブロック ・ハンカチ (ティッシュでも良い) ・資料などを置く机 ②その他 <ul style="list-style-type: none"> ・1月～2月はできるだけ避けてください。
視覚障がい当事者の講演	視覚障がい当事者への理解を深める	講義なので、生徒数の上限なし 同時間に1クラスまで 1コマ/日まで	①準備するもの <ul style="list-style-type: none"> ・急須と湯飲み、硬貨など (内容に応じて) ・マイク (会場の広さに応じて) ②その他 <ul style="list-style-type: none"> ・自宅までの送迎をしてください。 ・講師派遣依頼書は社協に送付してください。 ・実施日の1ヵ月前には連絡をしてください。 ・事前打合せが必要です。

手話	<ul style="list-style-type: none"> ・手話体験の指導 ・講義：聴覚障がい者への理解 	<p>30人/クラス 同時間に2クラスまで 2コマ/日まで</p>	<p>①準備するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒板（マグネットの使用ができるもの） <p>②その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前打ち合わせを学校で行いたい。 ・FAXで連絡を取るのに時間がかかるため、依頼時に返答の締め切りを記入してください。 ・今後の指導のため、体験後に生徒の反応や感想などを聞かせてください。
要約筆記	<ul style="list-style-type: none"> ・要約筆記体験の指導 ・講義：聴覚障がい者への理解 	<p>50人/クラス 同時間に1クラスまで 1コマ/日まで</p>	<p>①準備するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OHP、スクリーン、要約筆記セット <p>②その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロールの実費負担あり。(1,000円) ・体験には60分くらい必要です。 ・始める前の準備に30分～1時間程度かかります。
知的障がいに関する講 話・模擬体験	<p>知的障がい、発達障がいがある人たちの行動や感じ方を、パワーポイントによる説明や模擬体験により知ってもらう</p>	<p>40人/クラス 同時間に1クラスまで 1コマ/日まで</p>	<p>①準備するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトボード（マグネットの使用ができる黒板でも可） ・スクリーン、マイク、スピーカー <p>②その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に打ち合わせをお願いします。 ・実施日の2ヶ月前までに連絡をしてください。 ・障がい児の母親による活動のため、できるだけ午前中をお願いします。 ・今後の活動のため、アンケートにご協力ください。